

沼津ロータリークラブ

WEEKLY BULLETIN



2016～2017年度RIテーマ

R.I.会長
ジョン F. ジャーム

RI第2620地区ガバナー
生子 哲男

2016～2017

NO.15

事務所 沼津市八幡町15
〒410-0881 ビレッジ35 303号
☎(055) 963-0515 ①963-5202

例会場 沼津市上土町100番地1
〒410-0802 沼津リバーサイドホテル
☎(055) 952-2411 ①952-2455

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
会長 石川 三 義
幹事 山本 洋 祐
会報委員長 三好 勝 晴

再生紙を使用しております。

第3165回例会

2016.10.28

会長挨拶

会長 石川 三義

皆さん、こんばんは。本日は、4クラブ夜間合同例会に多数の沼津市内のロータリアンにご参加いただきありがとうございます。本年度ホストクラブを務めます沼津RCの会長の石川です。よろしくお願いします。

会長に就任して4か月が過ぎようとしています。毎週会長挨拶と原稿作成に追われているのが正直なところです。私は、会長の挨拶では、一年間を通じて例会に参加して良かった、沼津RCに入会して良かった、多くの仲間と知り合えて良かったなどと、魅力ある沼津RCにしていきたいことをお話ししました。一部の会員だけが頑張るロータリーではなく、メンバー全員参加のロータリーにしていきたいと思い、メンバー全員によるリレートークを始めました。

生子ガバナーの方針の中でも会員増強が最優先事項であります。会員増強では、30歳代、40歳代の若い会員と地域で活躍する女性の会員を積極的に加入していくことです。沼津RCでも、若い人・女性の入会協力金をゼロにするとか、もっと安くするとか、年会費を少し減額するとかして、入会しやすい環境を整えることも検討していきたいと考えています。旧態依然の考えを持ち続け、会員が増強していかなければ、組織は維持されません。

皆さんで力を合わせて、地域に認められ、存在感のあるロータリー、会員の満足度が高いロータリー活動をして、魅力ある・誇りが持てるRCにしましょう。

ゲスト 前島 正容様(ガバナー補佐)

佐野 和義様(ガバナー補佐事務局)

他RC出席

服部君 (10.24沼津柿田川)、峯尾君 (10.27沼津西)

出席報告

欠席者 (9名)

服部君、細澤君、石渡君、金子君、
高地君、峯尾君、長橋君、渡辺
(好)君、渡邊(秀)君

会員総数	44	名
出席計算に用いた会員数	42	名
出席計算に用いた出席数	35	名
出席率	83.33	%
前々回の修正出席率	95.35	%

プログラム

11月4日(金)

R財団月間担当例会

R財団委員会委員長 東 宗徳君

会員誕生日 金子 曉生君、長橋 秀行君

11月11日(金)

会員リレートーク

会員 積 惟貞君、奥村 茂春君



夜間例会

沼津4RC合同例会

2016.10.28(金)

沼津4クラブの合同例会が、本年度は当クラブホストで開催されました。多数の会員にご参加いただき、また前島ガバナー補佐の第2回公式訪問も行われ、賑やかなひとときとなりました。



新会員紹介

手に手



つないで

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ

沼津柿田川…11/7(月)は移動例会
11/14(月)は裁量休会
11/28(月)は12/4(日)

グラウンドゴルフ大会

富士宮西…11/11(金)は米山梅吉記念館
訪問例会

長 泉…11/9(水)は11/6(日)移動例会
11/16(水)は移動例会
11/23(水)は祝日休会

富士山吉原…12/15(木)は忘年家族会
12/29(木)は特別休会

2. ロータリー米山記念奨学会ご寄付のお願い(今年度地区目標：¥16,000/人・年)

⇒10月は米山月間です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします

3. 11月のロータリーレート 1ドル=102円

第2回ガバナー補佐公式訪問



ご挨拶

国際ロータリー第2620地区
静岡第3分区 ガバナー補佐
前島 正容

まずもって、過日の「静岡第3分区 IT 研修セミナー」同日の「会長・幹事会」そして16日に開催した「サッカー・RCマッチ」のご参加、ご支援ありがとうございました。さらに11/19~20地区大会、さらに2/26 IMのご参加よろしくお願い申し上げます。

さて先日、母校の中学校で「キャリア・職業教育」の講演をしました。30年前にあった仕事は、全く新しい仕事に変わってしまった。つまり、現在ある仕事の約半分は30年後になくなってしまおうという話に、生徒はビックリしていました。間もなく自動運転や、現金を必要としない時代がやって来るかもしれません。

私がRCに入会した26年前は、「RC」をみんなが知っており、ステータスがあり、ポリオの撲滅など、「世界で良いことをする」社会の模範とされていました。しかし「巨人・大鵬・卵焼き」の時代はとつとつに去り、Rの環境は様変わりしました。昨今、NPO法人など多くの社会奉仕団体が誕生したことで、相対的にRCの存在そのものが薄くなってしまったことも一因ではないかと言われます。

こうした背景の中、なぜRCはルールを変えてまで「会員の増強と財団寄付」を叫ぶのでしょうか？その理由は明確です。世界で良いことをし続けるには「人材と財源」が必要だからです。まず、Rの公共イメージの向上やマイロータリーを駆使し「世界で良いことをしている」ことを多くの人に知ってもらい、それらを通じて共に行動できる人を求めているのです。さらに、世界で良いことをし続けるには多くの財源が必要です。その基本的財源の原点が、100年を迎えた「R財団」の存在です。静岡第3分区では、来年3/25に曾根会長を講師に財団セミナーを企画いたします。ぜひとも耳を傾けていただき、Rを知り、Rの価値を発見していただくと幸いです。

加えて、Rの財団は会員です。バッジひとつで全世界120万人の会員と出会えます。この財産を職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕にお役立てください。

結びに、ガバナー補佐の任を受けて以来、素晴らしい人格者の「ロータリアン」に出会い、有益な情報を学んでおります。微力ですが、これを当静岡第3分区のために活かす所存です。今後ご指導よろしくお願い申し上げます。

スマイル・ボックス

10月合計 5,000円

石川(三)君…4クラブ合同例会に多数のロータリアンにご参加いただき、感謝いたします。

杉山君…先日、實石君の70台達成を祝うゴルフ会で優勝。併せて自身2度目のエージシュートを達成しました。

ロータリーの標語 超我の奉仕